

昭和58年度 特別研修会「長野学会」に！

詳細は「栄養日本」8月号(p.27~34) 参照

～ 日程は一泊二日～ 10月20～21日

本会の今年度の事業計画である「特別研修会」は「第30回日本栄養改善学会」に参加することになりました

希望者はハガキで下記の要領に従って 今すぐ申込みをしましょう 貸切バスの経路と時間は次のとおりです



〒400
甲府市丸の内
一丁目6-1
県庁保健予防課
TEL 0552
37-1111
内線 2525

・出発20日(往路)、21日(帰路は折り返しです)

吉田保健所快速道 (バス停) — 都留BST — 大月JCT — 真木BST — 笹子BST —
午前3時 3.30 3.40 3.45

甲斐大和BST — 勝沼IC20号線 — 一宮BST — 四日市場交叉点 — No. 14 58.8
4.00

上阿原交叉点青沼池新和通 — 甲府駅前 — 荒川橋 — 県立美術館 —
4.30

竜王駅前 — 韭崎駅前141号線 — 須玉 — 清里 — 小諸 — 長野現地
交叉点 5.00 141号線 出雲 9.30(帰7.00)

＜申込先＞

〒400 甲府市丸の内1-6
山梨県厚生部保健予防課内
山梨県栄養士会

＜ハガキの内容＞

・長野学会参加申込

・乗降車希望場所

・会員番号、氏名、住所
電話番号

・バス代は 本会負担です

・学会参加、宿泊、弁当は各人において
申込及び料金の送金としてください

・懇親会は本会の参加者全員で同じ宿泊
施設で出来るよう交通公社に依頼して
あるので 本部の懇親会への申込みは
しないでください

・団体行動です お互に迷惑をかけない
よう 特にバスの時間には早目に待つ
ことにしましょう

・申込んでから事情変更があるときは
すぐ本会事務局へ連絡してください

※ 申込期限 8月31日 —— 定員になり次第締切ります!!

健康づくり提唱へのつどい

高齢化社会への対応

～『健康づくり』からみた食生活のあり方～

参加希望者は「ハガキ」で申込みを……………

今回の企画は、ヤクルトの協力により内容豊かな催となりました。会員こそって聴講されるようご案内いたします。

ついては、会場の都合により、調整の確認を行いたいのので下記により申込みをしてください。

。 申込期限は 9月10日（土） <厳守>

。 ハガキのあて先 甲府市丸の内1丁目6の1

県保健予防課内 山梨県栄養士会

。 記入事項 ・氏名 ・会員番号 ・住所 ・電話

※ 定員になり次第締切らせていただきます。

主 催 山 梨 県 栄 養 士 会

共 催 社団法人 日本栄養士会関東ブロック各県栄養士会

後 援 山梨県・甲府市・山梨県教育委員会

山梨県医師会・山梨県歯科医師会

山梨県市長会・山梨県町村会

山梨県健康づくり推進会議

山梨県みんなのスポーツ推進協議会

山梨県看護協会・山梨県栄養改善推進員連絡協議会

山梨県官公立病院協議会・山梨県病院協会

山梨日日新聞社

協 力 ヤ ク ル ト

日 時 昭和58年10月1日(土) 受付 12.00時

会 場 山梨県立県民文化ホール(小ホール)

(甲府市寿町21-1 TEL 28-9131)

プ ロ グ ラ ム

12.00 受 付

12.00 映 画 「腸管と腸内微生物」

13.00 主催者あいさつ

来賓あいさつ

13.00 座長コメント 山梨県厚生部保健予防課

課長 中原 俊 隆

13.30 ——— 講 演 ———

1. 食を主体として

～循環器疾患予防の観点から～

山梨医科大学教授

田 村 康 二

2. 健康と食物の関連

～特に腸内細菌とのかかわり～

東京大学教授

理化学研究所主任研究員 光 岡 知 足

15.30

< 休 憩 >

15.40

3. すこやかな老後のために

～糖尿病予防と食生活の関連～

慶応義塾大学医学部内科

専任講師

片 岡 邦 三

16.40 総 合 討 論

17.00 閉会あいさつ

表めし実践派が漸増

～ 栄養改善推進員養成講習での一例 ～

前甲府保健所栄養士 牛山孝友

表ごはんといえは 戦前派にとってはイヤなイメージを持たれる
ようだが 今や 食事の中の過剰栄養という流れの中で タイエタ
リーファイバー（食物繊維）が見直されているところである

主食である米と 補食の役割の表は 自ずとその生い立ちが異なる
ので 穀粒の中味成分組成と異っている。この組成のちがいによる
組み合わせ（混食）が相乗効果を高く評価されるようになってい
る。栄養指導の立場では こうした利点を認めて換えるところの一
つのねらいがある。よいことが実生活の中にとり入れられ 実践に
うつされること その変遷の過程にこそ栄養指導の価値がある

その一例として 栄養改善推進員の養成講習過程の一部として
調理実習がある。この実習の中で 主食をいかにおいしく食べる工
夫をするのが課題である。炊飯に関する基本的な知識とあわせて
表の混炊について解説し その効用を認識してもらうために 受講
期間中は毎回 表の混炊を行った。

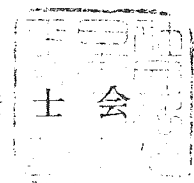
はじめに 受講者全員に対して 表ごはんを実践している人の挙
手を求めたところ 極めて限られた（0.5%未満）少数であった
受講期間中は 毎回必ず表の混炊（10%）を行った。この混合率
では 予告がなければ殆どの喫食者が無意識のうちに食べてしまっ
ている。受講者が家庭における実践状況は次第に上昇傾向となり
講習終了時（延10回）には 実に70%を超える実践状況となった

栄養指導標準報酬表

1. 原 稿 料		
400 字詰原稿用紙 1 枚につき		2,000 円以上
2. 講 師 料		
1 時間につき		10,000 円以上
3. 献立作成技術料		
治 療 食	1 週間分	18,000 円以上
一 般 食	"	13,000 円以上
集 団 給 食	"	13,000 円以上
4. 集団給食指導料		
献 立 作 成	1 カ月作成して週 1 回出張の場合	
		100,000 円以上
5. 栄養指導料		
集 団 指 導	2 時間につき	15,000 円以上
個 別 指 導	1 回につき	2,000 円以上
訪 問 指 導	1 件につき	6,000 円以上
6. 書面による食事診断		
	1 件につき	2,000 円以上

※ ただし、1 を除き旅費・交通費等は別途申し受けます。

社団法人 日 本 栄 養 士 会



入院給食費のゆくえ

厚生省は医療費削減の第一弾として、現在保険の対象外となっているビタミン剤や入院時の給食代を59年度から、患者の自己負担とする方向で本格的な検討を始めた（朝日新聞、7/11づけ）

これに関連して「給食料の患者負担に関する要望書」として栄養日本8月号（p.10）に掲載のおおつ、県内でも関係国會議員に対して陳情を行ない、各職場でも共に考之協議し正しい要望は訴えて行く姿勢を持ちましょつ

うごき

6/1がいし国体の標準献立作成にあたって本会に「献立作成研究会」が発足し、献立作成を推進することになりました

58年山梨県栄養改善大会

（内定）

・期日 11月29日（火）
・会場 県農業共済会館

・知事表彰
・講演
・事例発表

★病態栄養講座の開催～

・主催 山梨県病院協会
・栄養士部会

・期日 8月30日（火）
・2時～4時半

「人工透析について」

・県医師会館2階
・講師 市立甲府病院
・泌尿器科医長
・加藤隆司先生

焼 津

八
鰹
の
素



鰹の素とは

弊社 100 年の独特の製法によるカツオ節を主体とし、ソーダ節・サバ節・ムロ節を配合し、粒状にしたものを、カツオ肉の旨味成分であるカツオエキスで包み、燻乾して仕上げた、調味力のすぐれた天然のおダシです。
調味力のすぐれた点では一流の板前さんの皆認める処です。

鰹の素の1粒は



カツオ節
ソーダ節
サバ節
ムロ節

を

カツオエキスで包み
燻乾したもの

合資会社鰹エキス本舗

村松商店

静岡県焼津市城之腰65の1
TEL <05462> ⑧7371

